

2016年8月吉日

各位

日本保険・年金リスク学会  
研修会担当理事 大塚・河野・滝澤・田中・吉田

## JARIP 研修会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本保険・年金リスク学会（JARIP）の研修会を下記のとおり開催しますので、各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

### 1. 研修会の概要

日時：2016年9月26日（月曜日） 開始：13:30、 終了：16:30

場所：ラ・メール三番町ビル内 東京海上日動会議室（東京都千代田区三番町 6-4、地図は次頁）

講師：猪田 義浩 氏

リサーチアンドプライシングテクノロジー株式会社（RP テック）主任研究員（講師略歴は次頁）

講演題目：「マイナス金利について：様々な角度からの検証」

### 講演概要：

講師は、1987年日債銀に入行以降、通貨、金利等様々なデリバティブ市場でのトレーダー経験を経て、現在はRPテックで主任研究員として金融機関向けにコンサルティングや研修などに従事している。

本講演では、債券市場や金利デリバティブ市場を中心に、リーマンショック以降の規制やその影響、実際の市場における様々なマイナス金利による取引、金融政策などを取り上げて、マイナス金利についての理解を深めることを目的にセミナーを開催します。取り上げる予定のトピックスは次のとおり（若干変化する可能性があります）。

- ・旧来のマイナス金利1：信用リスクやペナルティとしてのマイナス金利
- ・旧来のマイナス金利2：デリバティブ市場におけるマイナス金利
- ・リーマンショック後の店頭デリバティブ市場とマイナス金利：規制や担保、マイナス金利がプライシングや実際の取引実務に与えた影響など
- ・金融緩和策としてのマイナス金利：ECBとBOJの政策とその影響
- ・会計上の考え方など

2. 参加費 会員・学生会員；無料、 非会員；5,000 円

（法人会員は、3名までは無料、それ以上は1人当り5,000円）

研修会当日、会場受付にてお支払い下さい。

### 3. 参加申し込み

期日：2016年9月20日(火)

学会サイトの【専用申込フォーム】より申し込みください。 <http://www.jarip.org/>

- ・申込者数が定員70名に達した場合は、その時点で締め切ります。
- ・今回は参加者多数が想定され、参加申込を会員優先とするため、次の方式とします。

- ✓ 会員(含. 法人会員の3人目まで)の参加申込は、本案内文発信後、即時受付開始します。
  - ✓ 非会員(含. 法人会員の4人目以降)の参加申込は、9月1日から受付開始します。
- このため、仮に8月31日以前に定員に達した場合、非会員の方は申込できません。

### 4. 講師略歴

1987年、日本債券信用銀行(現あおぞら銀行) 入行。オプションチームに配属され、銀行における様々なオプション取引の準備、立ち上げを行い、その後通貨、金利を中心にデリバティブ取引のトレーダーとして経験を積む。1997年以降は、スワップハウスなどでデリバティブデスクのヘッドを務め、外資系コンサルティング会社にて年金関連のコンサルティング(運用、会計計算、制度設計)2年を経て、2008年よりシグマベイスキャピタルにてデリバティブ理論の講師となり、2014年からリサーチアンドプライシングテクノロジー株式会社(RP テック) 主任研究員。日本アクチュアリー会準会員、年金数理人会準会員。東京理科大学理学部応用数学科卒、米スタンフォード大学統計学修士。

以上

【会場地図】 ラ・メール三番町ビル内 東京海上日動会議室(東京都千代田区三番町6-4)

